## 宮城県

第3種郵便物認可

1 增加(宮城県観光統計概要参照、延 ベ人数)

2 6066万人 增加(宮城県観光統計概要参照)

増加

1,798,727千円 (当初予算ベース) 第3期みやぎ観光戦略プラン(H26 ~H29)において「みやぎの観光の創造 的復興とさらなる飛躍へ」を基本理念と し、「沿岸部の観光復興と交流人口の拡 大による地域の活性化」に向けて下記の 五つの取り組みの方向性により、施策を 展開しております①沿岸部の観光資源の 再生と積極的な誘客②外国人観光客の回 復③LCC就航や仙台空港民営化等を契 機とした東北が一体となった広域観光の 充実④観光消費効果の高い県外等からの 誘客強化⑤観光資源の魅力の向上と観光 客受け入れ態勢の整備拡充。

#### 秋田県

2 3,457千人(宿泊数)

3 減少 4 増加

1,033,941千円 全国的に訪日外国人旅行者が急増 している中、本県では、韓国、台湾お よびタイを重点に捉え、「秋田犬」を活用した観光プロモーションや、北東 北3県など広域的な取り組みを強化し ながら海外誘客を促進するとともに、 二次交通の利便性向上や高齢者、障が い者等の方々が安心して旅行できるよ う日本一やさしい受け入れ態勢づくり

を推進するなど、観光をビジネスとし

て継続・成長していく総合産業とする

べくさまざまな施策を展開していきま

#### 岩手県

増加(観光庁共通基準、延べ 人数)

2 28,994,292人

3 横ばい (観光庁共通基準)

4 増加 5 1,064,851千円

6 観光コンテンツの磨き上げや 情報発信▽交通アクセスや受け入 れ環境の充実▽認知度やブランド イメージの向上。

#### 青森県

増加(観光庁共通基準、延べ

35,122千人

人23450 増加 (観光庁共通基準) 増加

2,788,587千円 北海道新幹線開業により創出 された青函周遊や東北周遊を定着 ・促進するため、仙台・函館など の近隣空港の定期便と新幹線や津軽海峡を渡るフェリーなどの陸・ 海・空の多様な交通機関を活用し

た立体観光をさらに進化させていく。国立公園満喫プロジェクト (十和田・八幡平国立公園)や東 北観光復興対策交付金の活用により東北各県と連携しながらインバ ウンド誘客に取り組んでいく。

#### 北海道

增加 (年度、観光庁共通基準、実人数)

3 増加(年度、観光庁共通基準)

4 増加 (2015年度の国の地方創生交付金<地域消費喚 起型>であるプレミアム旅行券15億7千万円を除いた額 と比較)

5 1,760,091,000円 (観光局以外の各部各課で計上さ れた観光施設整備費や交通対策費、人件費などの予算額 を含まない)

6 本道を訪れる観光客が特定の時期や地域に偏る傾向 があることや、今後の人口減少の進展による国内観光市 場の縮小などが懸念されており、これらを克服し、北海 道観光の着実な発展を図っていくため、LCCの就航や 北海道新幹線開業などの好機を生かした効果的な誘客活 動や海外マーケットに対する戦略的な誘客活動を促進す るとともに、これまで本道観光を支えてきたかけがえの ない自然環境の保全に努めながら、安全・安心に配慮し た受け入れ環境を整え、北海道の魅力ある観光資源を活 用した滞在型観光地づくりを進めることにより、「世界 が憧れる観光立国北海道」をめざしていく。

## 質問項目

(18)

観光入り込み数(暦年)。20 15年は前年に比べて

2015年の観光入り込み客数

年間観光消費額(暦年)。20 15年は前年に比べて 観光予算。2016年度当初予算

は前年度に比べて 2016年度観光予算

貴自治体の現在または今後の 観光振興の主なテーマ、課題 をご記入ください

# 47都道府県アン

後の観光振興のテーマ、課題なりの観光予算のほか、現在または今を得た。調査では観光から回答を得た。調査では観光から回答を得た。調査では観光をの入り込み状況、観光消費額、まに関するアンケート調査を行い、 を対象に、2017年の観光施全国4都道府県の観光所管部署観光経済新聞社はこのほど、 えずに表現を一部修正、 るアンケート調査を行、2017年の観光施

#### 埼玉県

- 增加(自治体独自基準、実人数) 140,394千人
- 增加(観光庁共通基準) 減少(国の交付金含むため、交付 金の活用状況によって上下している) 5 261,638千円(国の交付金、繰越
- 6 外国人観光客誘致。埼玉県は日帰 り観光客が多いことから本県への滞在 時間を増やし、観光消費額を増やすた め宿泊客を増やす取り組みを進めてい る。特に外国人観光客に人気の川越か ら豊かな自然や伝統文化が体験できる 秩父地域へ宿泊して周遊する「SAI TAMAプラチナルート」を定番の観 光ルートとすることにより、外国人観 光客の増加を図り、本県地域経済の活 性化につなげていく。

## 群馬県

増加(自治体独自基準、延べ

人数)

2 65,754,000人

增加(自治体独自基準) 3 増加

605,287千円

宿泊観光を促進し、観光消費 額の増加につなげていくこと。ま た、インバウンドに関しては、観 光地までの二次交通情報提供の整 備が課題となっている。

## 栃木県

増加(自治体独自基準、延べ 人数)

9,053万人 増加 (観光庁共通基準) 減少

5 484,529千円 6 平成28年3月に策定した「と 5ぎ観光立県戦略」に基づき、 "本物の出会い 栃木"のキャッ 本初の田云い 栃木 のキャッチコピーのもと、国内外の観光客を惹きつけ、呼び込み、もてなし、そしてみんなで創る "観光立県とちぎ" づくりに向けて、以下の4点を中心に、オールとちぎで積極的に取り組んでいく▽国内誘客の推進▽海外誘客の強化▽観光客の受けるれば熱の整備▽地域主体の 受け入れ態勢の整備▽地域主体の

## 茨 城 県

- 増加(観光庁共通基準、延べ人数)
- 57,040千人
- 3 増加 (観光庁共通基準)

5 676,262千円 (職員給与費を除く 当初予算額。補正予算〈地方創生交付 金関係〉を含む)

6 稼げる観光地域づくり。観光によ り地域全体に経済効果をもたらすこと ができるよう、観光事業者のみならず、 商工・農林水産業者、観光ボランティ アなど地域で活動する多様な関係者を 巻き込みながら、地域の特性を生かし た観光地域づくりを進めるため、日本 版DMO候補法人として観光庁に登録 された県観光物産協会と一体となっ て、稼げる観光地域づくりを推進して

#### 福島県

増加(観光庁共通基準、延べ人数) 50,313千人

横ばい (観光庁共通基準)

2 3 4 増加 2,021,787千円

〔国内観光〕イベント型のキャンペ 6 【国内観光】イベント型のキャンペーンだけに頼るのではなく、「『知恵とやる気のネットワーク』を確立」「アンバサダーの創出」「お客様目線の徹底」の三つの視点で民間事業と行政が共通認識の下、地域づくりのための観光振興に取り組む。特に、福島の今と、復興に向けてがんばる人々の姿を知ってもらう「ホープツーリズム」に力を入れる▽「国際旅行」 木胆は、原発車地の周望等

〔国際旅行〕本県は、原発事故の風評等 により、平成27年の外国人延べ宿泊者数が震災前の約55%と厳しい状況であるため、団体旅行客だけでなく、増加しているFIT(個人旅行者)の誘客に力を入れている。

## 山形県

横ばい(年度、自治体独自基準、延べ人数)

2 44,904千人 3 減少(観光庁共通基準)

4 減少(2015年度は、国の交付金を活用した旅 行券事業があった)

5 529, 137, 000E

6 冬場の観光誘客の底上げについて。観光客数 が落ち込む冬場の観光誘客を底上げするため、20 16年度より、山形県内の市町村が新たに雪祭りを 開催する場合や新企画を拡充する場合に支援する 制度を創設した。2015年度より開催している「や まがた雪フェスティバル」をはじめ、各地の雪祭 りの磨き上げを図り、県内外からの冬の誘客に結 び付けていきたい。今後は、東北各地の雪祭りが 連携し、東北の雪祭りを巡るコースなど、県境を 越えた総合的なPRを行い、相乗効果を発揮しな がら、東北地方へのインバウンドの拡大につなが

## 長 野 県

増加(自治体独自基準、延べ

9326万人 增加 (観光庁共通基準) 増加

1,168,031千円 6 世界と競争できる「観光大県」 づくりをテーマに、世界水準の山 岳高原観光地づくりを推進する。 田高原観光地づくりを推進する。「自然・健康」「歴史、文化」をキーワードとし、特にアウトドア観光の振興に力を注ぐ。また7月から9月に行う信州DCを県民挙げてのキャンペーンとして取り組むとともに、インバウンドについては記えた誘客を図り、国内外に長野県の た誘客を図り、国内外に長野県の

魅力を積極的に発信していく。

- 増加
- 2 31,461,975人 増加
- 3 増加 4
- 5 1,296,606千円 山梨版DMOの設立。

#### 新潟県

増加(観光庁共通基準、延べ

77,446,713人

観光地づくりの推進。

減少(観光庁共通基準) 増加 1,663,685,000円

6

市町村や関係団体と密に連携冬のコンテンツや食をはじめ し、冬のコンテンツや食をはじめとした多様な資源の一層の魅力向 上や情報発信を進めるとともに、 新潟ならではの農業や文化と融合 した観光コンテンツの開発に取り 組む。また、急増する訪日外国人 客の流れを果用に取り込むため に、広域観光周遊ルート形成に向 けて、他県や県内市町村と連携し た取り組みを強化していく。

## 神奈川県

増加(観光庁共通基準、延べ人数) 2 1億9,291万人(速報値)

3 減少 4 減少

5 359,837,000円 (前年度からの繰越予算を含んでいる)

6 近年、訪日外国人観光客が増加し ている中、インドネシアやマレーシア 等、本県への訪問客数が減少している 国もあり、このような国からの誘客に 向けた取り組みを進めるだけでなく、 外国人旅行者の県内訪問数のさらなる 増加に向けて、特に東京からの誘客と いう観点で取り組むことが課題であ る。また、外国人観光客を対象とした 多言語による情報発信や受け入れ環境 の整備等、これらの取り組みを民間事

業者と連携して推進することも必要で

## 東京都

增加(自治体独自基準、実人

528,589千人

234 增加(自治体独自基準)

増加 167億580万円 観光を巡る環境の変化に迅速 6 かつ的確に対応していくため、以 下の視点を踏まえた取り組みを推 進していく必要がある。①消費拡 大に向けた観光経営②集客力が高 く良質な観光資源の開発③観光ブロモーションの新たな展開④MI

CE誘致の新たな展開⑤外国人旅

行者の受け入れ環境の向上⑥日本

各地と連携した観光振興。

1 増加(観光庁共通基準、延べ

173,705千人

減少(観光庁共通基準)

3 4

るようにしたい。

増加 1,003,195千円(当初予算) 5

6 東京オリンピック・パラリン ピックの開催に向けて、今後さら なる増加が見込まれる外国人観光 客誘致のための受け入れ体制の整

JTB協定旅館ホテル連盟会員の皆様へ

## 加灵飞

## 災害時被災者 対応保険

(レジャー・サービス 施設費用保険)

(施設賠償責任保険+

生産物賠償責任保険)

食中毒・ (食中毒利益担保特約)

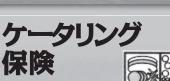
利益補償 保険

000

(企業財産包括保険)

駐車場受託自動車保険)  旅館ホテルワイド保険 トコジラミ駆除 費用特約

特約付動產 総合保険 (動産総合保険)



旅館ホテルマネー ガード保険 (マネーフレンド

インバウンド 医療通訳保険 (24時間365日

日常通訳サービス付き)

利益補償保険

(企業財産包括保険)

平日午前9:15~午後6:00

旅館ホテルワイド保険

(旅館賠償責任保険・特約)

(レジャー・サービス施設費用保険・ 特約 )

JTB旅ホ連保険取扱代理店

5

この広告は、旅館・ホテルの様々なトラブルについて補償する「JTB旅ホ連保険」の概要を紹介したものであり、すべての事項を記載しているものではありません。 JTB旅ホ連保険は、JTB協定旅館ホテル連盟を保険契約者とし、JTB協定旅館ホテル連盟会員を被保険者とするJTB旅ホ連団体契約・包括契約です。詳細につきましては、 「JTB旅ホ連保険のご案内」をご覧ください。保険金のお支払い条件・ご契約手続き、その他ご不明な点がありましたら、取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

ジェイティービー旅連事業株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島3-37-4 TEL 03-3834-7051 FAX 03-3834-7045

保険のも間は合うせ・ど相談はラリーダイヤルで

20-371-177

平成28年12月作成

引受幹事保険会社 💸 TOKIOMARINE 東京海上日動火災保険(株)

共同引受保険会社 ジェイアイ傷害火災保険(株) 三井住友海上火災保険(株) 損害保険ジャパン日本興亜(株)

受付時間